

○プロの団体・個人に関する支援事業一覧 (2023年8月現在)

○(公財)朝日新聞文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
芸術活動への助成	×	○	○	○プロあるいはプロを目指す芸術家が出演者、出典者として行う事業 ○音楽分野、芸術分野の2分野	公益法人や非営利団体、個人等	5万円~100万円	財団へ直接申請	7~10月	(公財)朝日新聞文化財団 https://www.asahizaidan.or.jp/index.html

○(公財)アフィニス文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
アフィニス オーケストラ助成	アフィニス エンブレム	×	○	○	国内のプロ・オーケストラ	上限500万円	財団へ直接申請	11月 ※応募締切	(公財)アフィニス文化財団 https://www.affinis.or.jp/index.html
	アフィニス エチケット	×	○	○		50万円			

○（公財）セゾン文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
セゾン・フェロー	×	×	○	セゾン・フェローが直接かかわる舞台芸術の活動に対して助成金を交付する	次代を担うことが期待される40歳以下の芸術家（セゾン・フェローⅠ）、一定の評価を得ており、国際的な活躍と社会的影響力が期待される45歳以下の芸術家（セゾン・フェローⅡ）	Ⅰ：100万円/年（2年継続） Ⅱ：250万円～300万円（3年継続）	財団へ直接申請	8～9月	(公財)セゾン文化財団 https://www.saison.or.jp/
サパティカル（休暇・充電）	×	×	○	一定の評価を得ている芸術家がサパティカル期間を設け海外の文化や様々な芸術に触れてもらうことを目的とする	10年以上の実績を有し、1か月以上の海外渡航を希望する個人	上限100万円			
創造環境イノベーション	○	○	○	○Ⅰスタートアップ 創造環境で新たに必要とされる取組、舞台芸術の価値をより多くの人々に理解してもらうための取組で、効果検証できる事業 ○Ⅱ舞台芸術の観客拡大策 人々が舞台芸術に関心を抱くよう働きかける新しい方法及びその効果を検証できる事業	企画の主体となる個人/団体	Ⅰ：100万円～200万円 Ⅱ：100万円～250万円			
国際プロジェクト支援	○	○	○	準備段階から成果発表等、プロジェクトに関わるすべての段階を対象として、現代演劇・舞踊の国際化を目的とする	国際交流事業の実績を持つ個人または団体	80万円～150万円			
次世代の芸術創造を活性化する研究助成	○	○	○	次世代の芸術相応を活性化するための提案や政策提言を目的とした調査研究活動	個人やグループ、芸術団体や文化機関、中間支援団体等	個人：50万円/1件 団体：100万円/1件			
海外リサーチ活動支援	×	×	○	現代演劇・舞踊界での活躍が期待される芸術家、制作者、舞台技術者等の国際的な活動を支援する	個人やグループ、芸術団体				